

4月 しいのみ たんぽぽ みず クラスだより

～ 円町まがね隣保園 ～
 (2025.4.29)

入園お進級おめでとうございます!!

日暖かく気持ちの良い(ぽかぽか)陽気とともに新しいワラスでの1年がスタートしました。
 楽しい環境に戸惑い、緊張したり涙したりする姿もありますが、少しずつ慣れて笑顔も
 見せてくれるようになってきました。室内では好きな玩具を手に取り、戸外では景色や自然物に
 目を輝かせている子どもたちです。今年度も一人ひとりの小さな変化や成長に寄り添っていきたく
 思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

みずぐみ 2名の新しいお友だちを迎え
 11名になりました。みず組です。

新しい保育室や保育者に初めはソワソワしていた子どもたち
 ですが、一緒に過ごしていく中で表情も和らぎ、元気な声と
 ともに重々きも活発になってきました。

ロッカーやトイレが変ったことで戸惑いもありましたが、一人
 ひとりのペースで少しずつ使い方にも慣れてきました。身の回り
 のことは「やって」と言うときもあれば「じぶんど!」とその日寺の
 場面によって色々な姿を見せてくれています。2歳児は甘え
 と自立で揺れ重々き時期だといわれていますが、園では「自分
 でやりたい気持ち」を尊重しながら必要に応じてサポートして
 いくことで沢山の「できた」を積み重ねて自信に
 繋げていきたいと思っています。子どもたちが楽しいことを見つけ、
 笑顔で過ごせる毎日にしていきたいと思っています。疑問に
 感じることや気になることがありましたらいつでも気軽に
 下さい。1年間よろしくお願いします!

ぶらぶら散歩♪ 4日の下旬から友だちや保育者と手を
 繋いで園周辺の散歩にでかけています。子どもたちは目に見える
 全てのものに興味津々です。ゴミ箱やバスが通ると急に立ち
 止まって「ばいばい」と手を振ったり、気になる葉っぱや石ころや
 あるとしゃがんで手を伸ばしたり興味したり。。。大人からすると
 当たり前のものであっても子どもからすると当たり前ではないのだと
 気づかされる毎日です。園の散歩では今「子どもたちの発見や興味、
 だけでなく「友だちや保育者と手を繋いで歩く」ことも大切にして
 います。「手を繋いで歩く」ということは相手の歩幅やペースに合わせないとい
 ないため、簡単なことではありません。今はまだ手を繋ぎながら前へ
 前へと歩いてしまう姿がありますが、繰り返して時間をかけていくな
 がら散歩の中で自然と相手のことも考える力が身に付いていくなと思
 います。ただ目的地まで歩くのではなく、ぶらぶら散歩も楽しみながら
 素晴らしいものを見つけて友だちと共有できたらと思います。

何かに繋がりますのでぜひ短くも読んで下さい!!

しいの実ぐみ

7名の新しいお友だちを迎えて、しいの実ぐみがスタートしました。
 初めての場所、初めての保育者、そして、お家の方と離れて過ごすことに、
 不安と緊張が、いっぱい涙していた子どもたちです。
 しかし、1カ月たった今では、涙の出ることもほとんどなくなり、ニコニコと
 笑顔も見せるようになりました。

ゆったりおさんぽ

登園して、お家の方と離れると、涙が出ていましたが、お散歩に
 行くことが大好きで、4人乗りバギーに乗って動き出すとピタリと
 涙も止まります。車や犬、バス停に止ったバスへの人の乗り
 降りなど動くものを目で追ったり、チューリップ、桜などの花を
 見たりしています。バギーに乗っている時の揺れが心地よくて、
 うとうとと眠くなり、バギーの中で朝寝をする子どももいました。
 今月は、園周辺を中心に、お天気の良き日は、できるだけ
 出かけました。来月も子どもたちの大好きなお散歩に
 出かける予定ですが、少し距離を伸ばしてみたり、公園
 にも行ってみたりと思っています。

たくさん遊んで、しっかり食べて、ぐっすり眠る

保育者の抱っこで寝かされている子どもたちも、今は、保育者の
 膝から離れた、少しずつ周りのものに目が向けられるようになって
 きました。おもちゃ箱の中に手を伸ばして自分の好きなおもちゃを
 見つけてみそんでいます。ボールと転がしたり、車のおもちゃを走らせ
 たり、音の鳴るおもちゃを振ってみたりと楽しんでます。
 散歩だけで「可、屋上みそ、園庭みそ、保育者とのふれあ
 みそ」など色々なみそを通して、身体をたくさん動かしていき
 たいと思います。心と体を動かすことで、お腹がすく、お腹が
 すく、給食や離乳食をしっかり食べる、たくさん食べて、お腹が
 ふくれると眠くなり、ぐっすりお昼寝するという自然な流れを
 大切にしていきたいと思っています。

保育園に入園されて、これからのお子さんの成長を、お家の方と一緒に
 見守り喜びを共有していきたいと思っています。
 どうぞ1年間よろしくお願いします。

たんぽぽぐみ

4月になり、新しい子どもたちを迎えて7名でのスタートとなり
 ました。新しい環境、保育者に不安もあるかなと思っていました
 が、すぐに慣れてくれたように感じています。人なつこい子ども
 たちなので、保育者を試すような行動をとることもありながら、笑
 顔でスキンシップをとり、日々遊んでいます。この1ヶ月は大人も
 子どもも慣れることを目標としながら過ごしてきました。ロッ
 カーの場所や食事をする時に座るイスの場所、お昼寝のふと
 の場所など一つひとつ丁寧に伝え、少しずつ出来るようになって
 いくといいなと思っています。

今月は室内あそびや園庭あそび、散歩にも行くことが出来
 ました。遊びながら様子を見ていると、まだ一人遊びの子どもも
 多いですが、少しずつ友だちや周りのものに目が向くようになり、
 友だちのものが気になる、関わろうとしているのかなと感じる
 場面が見られます。オウム返しや単語が出ている子どももいま
 すが、まだ「かして」「それは自分の」「あそぼうよ」とのやりとりは
 難しいため、叩く、引っ張る、取るということが多いです。
 大人が間に入り、「いまは「かして」、というんやで」と伝えて
 いくことが大事な時期だと改めて感じています。日々の
 生活の中で、一つひとつ伝えながら様子を見守っていきたく
 思います。

1年間 よろしくお願ひします。

- <お願い>**
- ・衣装箱の中身を毎日確認してください。
 - ・持ち物には名前を必ず書いてください

